

医療的ケア 鼻腔内吸引について学びました



2025. 9. 4

9月4日(木)生活支援技術の医療的ケアの授業で看護師の先生より鼻腔内吸引について教えていただきました。鼻腔内吸引とは、鼻腔内に溜まった分泌物を、吸引カテーテルと吸引装置で体外に吸い出す処置です。この処置は、自力で分泌物を出すことが難しい患者さん(特に乳幼児や高齢者、意識が低下している方)の気道確保や呼吸の改善を目的として行われます。



●見えない鼻腔内に吸引チューブを挿入することに怖さや難しさを感じた生徒たちですが、看護師の先生から鼻腔内の構造や粘膜の薄さについて教えていただくとともに、万が一出血した際の対応だけでなく報告義務について丁寧に教えていただきました。



●1人1台の吸引器やモデル人形を使用しているため、待ち時間なく何度も繰り返し学習することで手技の向上を目指すことが可能となり、生徒たちは主体的に学習しています。